令和５年８月 25 日発行

有害プランクトン情報　（令和５年度 － No. 4）

千葉県水産総合研究センター
東京湾漁業研究所・生産技術研究室
千葉県農林水産技術会議

水産総合研究センターは東京湾で沖合のプランクトン調査を行っている他，県内の貝類漁場でもプランクトンの出現状況を調べています。プランクトンの種類や密度によって，魚類のへい死や二枚貝の毒化を起こすことがあるため，毎月，有害プランクトンの出現状況をお知らせします。

○ 調査日	沖合	７月　第１回	内湾（8 地点）	7/4	内房（7 地点）	7/3
		７月　第２回	内湾（8 地点）	7/18		
	貝類漁場内	九十九里地区	7/10, 11（生産技術研究室が担当）			
		鴨川	7/18（生産技術研究室が担当）			
		千 葉 北 部地区	7/12	木更津北部地区	7/13	
		木更津南部地区	7/11	富津地区	7/13	

東京湾(内湾)

【有害プランクトンの出現状況】

○ シャットネラ属，シュードシャットネラ属，ヘテロシグマ属，カレニア属は確認されませんでした。

※ シャットネラ属は 1 細胞/mL，シュードシャットネラ属は 100 細胞/mL，ヘテロシグマ属は 1,000 細胞/mL，カレニア属は 100 細胞/mL 以上で注意報を発出します。

○ 赤潮（透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上，酸素飽和度 150%以上，クロロフィル a 50 μg/L 以上）はみられませんでした。

【貝毒原因プランクトンの出現状況】

１　麻痺性貝毒原因プランクトン

○　確認されませんでした。

２　下痢性貝毒原因プランクトン

○ 沖合漁場でディノフィシス　アキュミナータが確認されました。低密度ですが，注視が必要です。

・7/4　　富津，アクア北，アクア南（沖合）　最高密度は富津の 0.6 細胞/mL

○貝毒の被害情報はありませんでした。

（貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載）

東京湾(内房)

【有害プランクトンの出現状況】

○ シャットネラ属，シュードシャットネラ属，ヘテロシグマ属，カレニア属は確認されませんでした。

○ 赤潮は確認されませんでした。

【貝毒原因プランクトンの出現状況】

１　麻痺性貝毒原因プランクトン

○ 確認されませんでした。

２　下痢性貝毒原因プランクトン

○ 沖合漁場でディノフィシス　アキュミナータが確認されました。低密度ですが，注視が必要です。

・7/3　　富津南（沖合）　密度は 0.2 細胞/mL

○ 沖合漁場でディノフィシス　インファンディブラが確認されました。低密度ですが，注視が必要です。

・7/3　　富津南（沖合）　密度は 0.05 細胞/mL

○貝毒の被害情報はありませんでした。

（貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載）

鴨川海域

【有害プランクトンの出現状況】
◯ シャットネラ属，シュードシャットネラ属，ヘテロシグマ属，カレニア属は確認されませんでした。

【貝毒原因プランクトンの出現状況 】
1　麻痺性貝毒原因プランクトン
◯　確認されませんでした。
◯　貝毒の被害情報はありませんでした
2　下痢性貝毒原因プランクトン
◯　確認されませんでした。
◯　貝毒の被害情報はありませんでした
（貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載）

九十九里海域（旭～一宮沖貝類漁場）

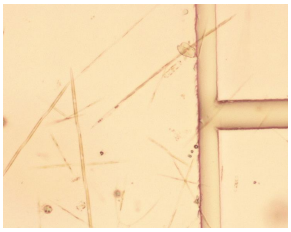
【有害プランクトンの出現状況】
◯ シャットネラ属，シュードシャットネラ属，ヘテロシグマ属，カレニア属は確認されませんでした。

【貝毒原因プランクトンの出現状況 】
1　麻痺性貝毒原因プランクトン
◯　確認されませんでした。
◯　貝毒の被害情報はありませんでした
2　下痢性貝毒原因プランクトン
◯　貝類漁場でディノフィシス　フォルティが確認されました。低密度ですが，注視が必要です。
・7/11　　九十九里（貝類漁場）　密度は 0.65 細胞/mL
◯　貝毒の被害情報はありませんでした。

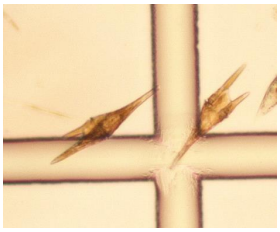
（貝毒情報は千葉県農林水産部水産局漁業資源課のホームページに掲載）

○　各海域で見られたプランクトンの優占種

7/3,4	内湾・内房	珪藻シュードニッチア属，キートセロス属，タラシオネマ属など
7/18	内湾	珪藻シュードニッチア属，スケレトネマ属，キートセロス属，渦鞭毛藻ケラチウム属など

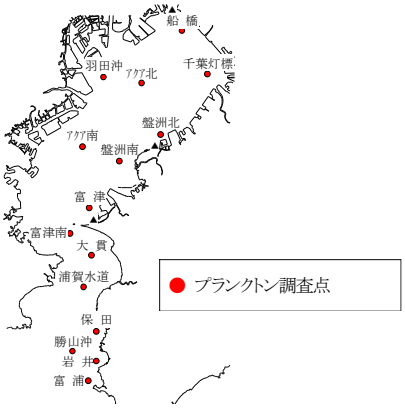


シュードニッチア属
（7/4 富津）



ケラチウム属
（7/4 羽田沖）

○　調査点（沖合漁場）



連絡先 ： 千葉県水産総合研究センター　東京湾漁業研究所

〒293-0042　富津市小久保 3091　　TEL 0439-65-3071　　E-mail　futtsu-sokuho@pref.chiba.lg.jp